【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年9月28日(2023.9.28)

【国際公開番号】WO2023/073895
【出願番号】特願2023-513395(P2023-513395)
【国際特許分類】
C08L 3/02(2006.01)
C08L 67/00(2006.01)
C08K 5/053(2006.01)
C08K 5/103(2006.01)
C08L101/16(2006.01)
【FI】
C08L 3/02 ZBP
C08L 67/00
C08K 5/053
C08K 5/103
C08L101/16

【手続補正書】
【提出日】令和4年6月22日(2022.6.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
精米と、
ポリブチレンサクシネートのペレットと、
グリセリンジアセトモノラウレートと、
を有する、デンプン含有樹脂組成物。
【請求項２】
前記精米が、米粉ではない、請求項１に記載のデンプン含有樹脂組成物。
【請求項３】
前記精米が、中白米である、請求項１又は２に記載のデンプン含有樹脂組成物。
【請求項４】
請求項１～３のいずれか１項に記載のデンプン含有樹脂組成物が加温された状態で水と混練されることにより形成される、デンプン含有樹脂組成物。
【請求項５】
前記デンプン含有樹脂組成物中の精米がアルファ化されている、請求項４に記載のデンプン含有樹脂組成物。
【請求項６】
請求項５に記載のデンプン含有樹脂組成物を成形加工してなる、成形物。
【請求項７】
前記成形物がシート又はフィルムである、請求項６に記載の成形物。
【請求項８】
精米と、ポリブチレンサクシネートのペレットと、グリセリンジアセトモノラウレートと、を製造装置内に投入する工程を有する、デンプン含有樹脂組成物の製造方法。
【請求項９】

さらに水を投入する工程を有する、請求項８に記載の製造方法。

【請求項１０】

前記デンプン含有樹脂組成物中の精米がアルファ化されている、請求項９に記載の製造方法。

【請求項１１】

デンプン含有樹脂組成物の生分解速度の調整方法であって、

デンプンと、ポリブチレンサクシネートと、ジアセチル脂肪酸モノグリセリドと、を有するデンプン含有樹脂組成物と、生分解性の樹脂と、を混練する工程を有する、調整方法。